

フルカラー三次元造形機

着色を行いながら立体造形が出来あがるフルカラー三次元造形機を新たに導入しました。特徴と概要についてご紹介します。

三次元造形機とは

三次元 CAD でデザイン設計されたデータをダイレクト、かつ簡単・スピーディに立体造形物としてカタチにすることが可能な機器です。

形状確認、機能確認等が簡単に行え、また試作コストの削減、試作にかかる時間を大幅に減らすことが可能なだけでなく設計の初期段階における構想の具体化、後工程での設計変更を最小限に抑えることも可能となります。

フルカラー造形機の特徴

都産技研にはさまざまな三次元造形機があり、皆様にご利用いただいています。今回導入した造形機は、リアルで色鮮やかなカラーモデルを作製できる造形機です(図 1、2)。

またテキストラベルやロゴ、注釈もモデルに直接カラー造形(プリント)することにより複雑な形状や詳細のディテールの再現が可能です(図 3)。そのため家電、玩具、医療機器、機械部品、インテリア、建築などのモデルをよりわかりやすいプレゼンテーションモデルとして外形確認、評価にご活用いただけます。後処理として、モデルはドリルによる穴あけ、メッキなど様々な仕上げを施すことも可能です。



図1 フルカラー三次元造形機

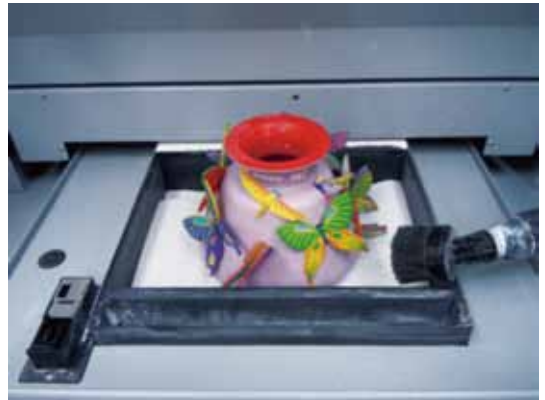


図2 造形の取り出し

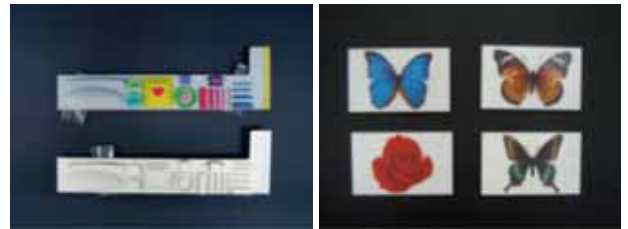


図3 造形サンプル

主な仕様

- ・製造元：Z コーポレーション
- ・型式：ZPrinter650
- ・造形サイズ：254×381×203mm
- ・造形材料：石膏ベース
- ・最小表現サイズ：0.1mm
- ・対応ファイル形式：STL、VRML、PLY、3DS、ZPR
- ・カラー：390,000色
- ・解像度：600×540dpi

ご利用について

この装置は、機器利用、オーダーメイド開発支援、依頼試験等においてご利用いただけます。

お気軽に担当者までご相談ください。

本装置は財団法人 JKA の平成 23 年度 RING!RING! プロジェクトによる補助事業により導入しました。

事業化支援本部<城東支所>

酒井 日出子 TEL 03-5680-4632

E-mail: sakai.hideko@iri-tokyo.jp